ゆれやすさマップ

直下型地震

想定地震の規模	この地震で地区内に予想される最大震度は6弱です。
マグニチュード6.9	

ゆれやすさとは…

糸魚川市に大きな影響を及ぼすと想定した地震が発生した場合に、地震の震源からの距離と地域の表層地盤の状況から、地域ごとの震度としてゆれやすさを示しています。
市内を50mメッシュ単位で区分化し、ゆれの強さ(震度)の最大値を表現したものです。

ゆれやすさ（震度）

凡例
震度7（想定なし）
震度6強
震度6弱
震度5強
震度5弱

このハザードマップは内閣府「地震防災マップ作成技術資料」の作成要領に沿って作成したものです。

また、直下型地震のマグニチュードは、内閣府中央防災会議で想定されている値を用いています。

地震の想定規模を超える地震が発生した場合は、この地図の示した震度よりも大きなゆれとなる場合もあります。

河川　JR鉄道　高速道路　主要道路　行政界　主要施設

NTT災害用伝言ダイヤル「171」

各種なしの「171」にダイヤルすると、簡単な方法で伝言の録音や再生ができます。
災害時は一般の電話がつながりにくくなりますので、安否の確認はNTT災害用伝言ダイヤルサービスを活用しましょう。

録音　1 7 1 → 1 → 0 2 5 - □□□ - □□□□
ガイダンスが流れます
<注意>
・通常時は利用できません。毎月1日・15日、1/1～3、防災週間、防災とボランティア週間には体験できます。
・被災者の方は自宅の電話番号
・被災地以外の方は被災地方の電話番号をダイヤルして下さい。

再生　1 7 1 → 2 → 0 2 5 - □□□ - □□□□

直下型地震は、皆様がお住まいの地域の直下で地震が発生した場合を想定しています。
また、高田平野断層帯地震は西縁断層、糸魚川－静岡構造線活断層地震は全断層で、地震が発生した場合を想定しています。

高田平野西縁断層帯地震

想定地震の規模	この地震で地区内に予想される最大震度は6弱です。
マグニチュード 7.3	

地震のマグニチュードは、「文部科学省地震調査研究推進本部の長期評価」により想定されている値を用いています。

糸魚川-静岡構造線活断層地震

想定地震の規模	この地震で地区内に予想される最大震度は6弱です。
マグニチュード 8.1	

地震のマグニチュードは、「文部科学省地震調査研究推進本部の長期評価」により想定されている値を用いています。

非常用持ち出し品

避難するときまず最初に持ち出すものです。
・リュックサックなどに入れて背負います。
（リュックに詰める荷物の目安は、
成人男性15kg、女性10kg）
・必要なものを自分で運べる量だけ準備しましょう。

非常食
- □ 水(1人1日あたり3リットル)
- □ 食料
（缶パン・缶詰など最低1食分の携帯食）

衣　類
- □ 肌着
- □ ヘルメット
- □ マスク
- □ メガネ
- □ コンタクトレンズ
（保存液含む）
- □ 下着・靴下
- □ タオル
- □ 生理用品
- □ おむつ

食器具
- □ 現金
- □ 通帳・印鑑など
- □ 健康保険証
（または保険証のコピー）

救急医療品
- □ ウェットティッシュ
- □ 簡単な救急セット
- □ 常備薬
（持病をお持ちの方は病院から処方された薬）

防 災 用 品
- □ 携帯ラジオ
- □ 懐中電灯
（できれば1人に1つ）
- □ 乾電池
- □ 携帯電話の充電器
- □ ポリ袋
- □ レジャーシート
- □ ロープ

マグニチュードと震度

マグニチュードとは？
マグニチュード(以下Mと表記)は、地震の規模を表す単位です。
阪神淡路大震災はM7.3、中越大震災はM6.8でした。Mが0.2大きくなると地震エネルギー規模は約2倍に、またMが1大きくなると約32倍になります。

震度とは？
震度は地震の際の各地点のゆれの大きさを表します。ある地点が実際にどうゆれるかは、地震エネルギー規模だけでなく、震源からその地点までの距離、地盤条件等に左右されます。

地震情報について
地震発生から約２分以内に震度３以上を観測した地域名がテレビ等で「震度速報」として発表されます。（※糸魚川市では、市役所本庁舎、青海事務所、消防庁舎分署、美山公園の4ヶ所で観測しています）

震度とゆれ等の状況(概要)

0

【震度０】
人はゆれを感じない。

1

【震度１】
屋内で静かにしている人の中には、ゆれを感じる人がいる。

2

【震度２】
屋内で静かにしている人の大半がゆれを感じる。

3

【震度３】
屋内にいる人のほとんどがゆれを感じる。

4

【震度４】
- ほとんどの人が驚く
- 電灯などのつり下げ物は大きくゆれる。
- 座り悪い置物が倒れることがある。

5弱

【震度５弱】
- 大半の人が恐怖を覚え、物にしがみついたと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちる事がある。
- 固定していない家具が移動することがある。不安定なものは倒れることがある。

5強

【震度５強】
- 物につかまらないと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本の多くが落ちる。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

6弱

阪神淡路大震災
中越沖地震
【震度６弱】
- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破壊、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

6強

阪神淡路大震災
中越沖地震
【震度６強】
- はわないと歩く事ができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動・転倒する。
- 耐震性の低い木造建物では、傾くものや倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

7

中越大震災
能登半島地震
芸予・宮城内陸地震
【震度７】
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でもまれに傾くことがある。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号　平22東使,第544号)